

ソフトなツヤ
2回塗り

サビドメ剤配合
防カビ剤配合

(社)日本塗料工業会登録
登録番号 A02135
ホルムアルデヒド
放散等級 F☆☆☆☆
問合せ先 <http://www.toryo.or.jp>
建築基準法で定められたホルムアル
デヒドの放散量が最も少ない区分
で、居室内に無制限に塗装できます。

無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。
注意書きをよく読んで
から使用して下さい。



paint

水性 多用途 EX

木部・木製品

鉄部・鉄製品

外壁やへい

浴室や台所

プラスチック面
(一部を除く)

タレにくく塗りやすい

標準塗り面積(2回塗り)
1.1~1.4㎡
(タタミ0.7~0.9枚分)

乾燥時間
夏期/30分~1時間
冬期/2~3時間

塗り重ね時間の目安
夏期/2時間以上
冬期/6時間以上

塗りにくいときは
水
(5%以内)
でうすめて下さい

1/5L

商品名 水性多用途EX 品名 合成樹脂塗料(水系)
成分 合成樹脂(アクリル)、顔料、サビドメ剤、防カビ剤、水
用途 ●ドア・雨戸・羽根板・板べい・ガーデン用品など屋内外の木部や
家具・木工品などの木製品●浴室・居間・台所などのしつこい・モル
タル・コンクリート壁・板壁●コンクリート・ブロック・スレート・各種サイディングなどの
外壁やへい●フェンス・門扉・鉄柵・看板・おもちゃなどの鉄部・鉄製品●発泡スチロ
ール・アクリル・硬質塩ビなどのプラスチック面
カベ紙、布カベ紙、ユニットバス、浴槽には適しません。絶えず水がかかったり、水につかると
ころや、いつも濡れているところ、また床面、テーブル・カウンターの天面には適しません。
塗装方法 ①はがれがかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サン
ドペーパーなどを使用して充分に取り除きます。②塗る面のゴミや
汚れを取り、カビはカビトリ剤で、油分はペイントうすめ液で拭いてよく落とします。③塗料
がついては固まるところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。④フタに手をそ
えてフタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込んで開け、棒などで容器の底から
充分にかき混ぜて均一にします。⑤塗料の粘度が高くて塗りにくいときは、水で少し(5%
以内)うすめます。⑥マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。
用具の手入れ方法 塗料が乾かないうちに、水で洗って下さい。

危険 ●遺伝性疾患のおそれ
●水生生物に毒性
●目に入ったときは、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師
の診察を受けて下さい。
●誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受け
て下さい。
●蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清
浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は
外観に変化のあるときは、医師の診察を受けて下さい。

取扱い上の注意 ①表示の用途以外に使用しないで下さい。②体調が悪いとき、
アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。③目
に入ったり、皮膚に付着しないよう注意して取扱って下さい。付着したまま放置する
と、炎症を起こすことがあります。必ず保護手袋を着用して下さい。また、誤飲しない
よう注意して下さい。④使用している原材料の影響で塗装後もしばらくの間は臭気
が残ります。塗装中、乾燥中とも換気をよくし、その後も塗料の臭いがなくなるまで
は、ときどき換気をして下さい。⑤塗料がついても変質がない状態で作業して下さい。
⑥塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗って下さい。
⑦塗るときおよび塗った塗料が乾くまでの間も、5℃以下にならないような時間
に塗って下さい。⑧うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、うまく仕上がらない場合が
あります。⑨コンクリート・モルタル・しつこいなどのアルカリ素材の上に塗ると、一時
的に臭いが強くなる場合があります。⑩特殊なサイディングやコーキング材・シー
リング材には密着しないものがあります。自立たない部分で試し塗りをして、密着す
ることを確認してから塗って下さい。⑪塗り重ねるときは、夏期2時間以上、冬期6時間
以上乾かしてから塗って下さい。⑫浴室に塗るときは風通しをよくして、1日以上乾か
してから使用して下さい。⑬高温になると塗膜がやわらかくなる傾向があります。ま
た、塗膜と塗膜・軟質塩化ビニール・レザー等が強い力で重なり合ったり、くっつくこ
とがあります。⑭塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件などにより多少異な
ります。⑮容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。やむをえず塗料を捨てるとき
は、水性塗料用固着剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一
般ゴミとして処分して下さい。⑯落下させると、中身が漏れることがあるので取扱い
に注意して下さい。
保管上の注意 ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたざ
らをしていないよう注意して下さい。②直射日光や火気のある場
所、-5℃以下になるところ、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいとこ
ろには置かないで下さい。③残った塗料はしっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早
く使い切ってください。
株式会社 ASAHI PAINT 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
<http://www.asahipen.jp>
お客様相談室 ☎06-6934-0300 日本製 00-1211